

# MOS 攻略問題集 PowerPoint 365&2019 模擬練習問題 解答

## ● 模擬練習問題 1

### プロジェクト 1 模擬 1-1\_YOGA

#### 【1】

- ① [表示] タブの [スライドマスター] ボタンをクリックします。
- ② サムネイルの 1 番上のスライドマスターをクリックします。
- ③ [マスターテキストの書式設定] プレースホルダーを選択します。
- ④ [ホーム] タブの [箇条書き] ボタンの▼をクリックし、[箇条書きと段落番号] をクリックします。
- ⑤ [図] をクリックします。
- ⑥ [ファイルから] をクリックします。
- ⑦ 左側の一覧から [ドキュメント] をクリックします。
- ⑧ ファイルの一覧から [PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックします。
- ⑨ ファイルの一覧から [Bullet] をクリックし、[挿入] をクリックします。
- ⑩ 段落の行頭文字に画像が設定されます。
- ⑪ [スライドマスター] タブの [マスター表示を閉じる] ボタンをクリックします。

#### 【2】

- ① サムネイルのスライド「あなたの目的は？」をクリックします。
- ② スライドをドラッグし、「ヨガの特徴」スライドと「ヨガの継続率」の間でドロップします。
- ③ スライド「あなたの目的は？」と「ヨガの特徴」が入れ替わります。

#### 【3】

- ① スライド「あなたの目的は？」の「ダイエット」の図形をクリックします。
- ② [描画ツール] の [書式] タブの [背面へ移動] ボタンをクリックします。
- ③ 「ダイエット」の図形が「エクササイズ」の図形の背面に移動します。

#### 【4】

- ① [ドキュメント] フォルダーの [PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックして「yoga グラフ\_bp.xlsx」を開きます。
- ② グラフをクリックして選択し、[ホーム] タブの [コピー] ボタンをクリックします。
- ③ 「模擬 1-1\_YOGA.pptx」のサムネイルのスライド「ヨガの継続率」をクリックします。
- ④ [ホーム] タブの [貼り付け] ボタンをクリックします。
- ⑤ グラフがスライドにコピーされます。
- ⑥ 「yoga グラフ\_bp.xlsx」を閉じます。

#### 【5】

- ① サムネイルのスライド「こんな人におすすめ」をクリックします。
- ② [アニメーション] タブをクリックし、現在のアニメーションの表示順を確認します。
- ③ 中央の写真をクリックします。
- ④ [アニメーション] タブの [順番を前にする] をクリックします。
- ⑤ アニメーションの表示順が上から順番になったことを確認します。

#### 【6】

- ① サムネイルのタイトルスライドをクリックします。
- ② [ホーム] タブの [セクション] ボタンをクリックし、[セクションの追加] をクリックします。
- ③ 表示される [セクション名の変更] ダイアログボックスの [セクション名] ボックスに「はじめに」と入力し、[名前の変更] をクリックします。
- ④ サムネイルのタイトルスライドの上に「はじめに」セクションが作成されます。
- ⑤ サムネイルのスライド 2 をクリックし、手順②～④と同様の操作でセクションを追加してセクション名を「ヨガを知ろう」にします。
- ⑥ サムネイルのスライド 5 をクリックし、手順②～④と同様の操作でセクションを追加してセクション名を「ヨガを始めよう」にします。

### プロジェクト 2 模擬 1-2\_友の会入会のご案内

#### 【1】

- ① スライド 2 の図をクリックします。
- ② [図ツール] の [書式] タブの [図のスタイル] の [その他] ボタンをクリックします。
- ③ 一覧から [面取り楕円、黒] をクリックします。
- ④ 選択した図に [面取り楕円、黒] の図のスタイルが設定されます。

#### 【2】

- ① スライド 5 の箇条書きの行頭でクリックし、Enter キーを押して改行します。
- ② 文章が 2 つ目の箇条書きになったことを確認します。
- ③ カーソルを 1 つ目の箇条書きの後ろに移動し、「満期のお知らせは、郵送にてご連絡いたします。」と入力します。
- ④ 1 つ目の箇条書きが作成されます。

#### 【3】

- ① タイトルスライドのタイトルプレースホルダーを選択します。
- ② [ホーム] タブの [フォントの色] ボタンの▼をクリックし、「テーマの色」の [紫、アクセント 4、白+基本色 40%] をクリックします。
- ③ タイトルの文字色が変更されます。

#### 【4】

- ① スライド 4 の表を選択します。
- ② [表ツール] の [デザイン] タブの [表のスタイル] の [その他] ボタンをクリックします。
- ③ 中間の [中間スタイル 2-アクセント 4] をクリックします。
- ④ 表のスタイルが変更されます。

#### 【5】

- ① サムネイルのスライド 8 をクリックします。
- ② [校閲] タブの [新しいコメント] ボタンをクリックします。
- ③ コメントウィンドウが表示されます。「電話番号の確認」と入力します。
- ④ コメントウィンドウの [閉じる] ボタンをクリックします。
- ⑤ スライドの左上にコメントマークが表示されていることを確認します。

## 【6】

- ① [画面切り替え] タブをクリックします。
- ② [効果のオプション] ボタンをクリックし、[上から] をクリックします。
- ③ [すべてに適用] をクリックします。
- ④ すべてのスライドの画面切り替え効果が [上から] に変更されます。

## プロジェクト3 模擬 1-3\_新システム ご紹介

### 【1】

- ① サムネイルのタイトルスライドをクリックします。
- ② [デザイン] タブの [背景の書式設定] ボタンをクリックして [背景の書式設定] 作業ウィンドウを表示します。
- ③ [塗りつぶし (単色)] をクリックします。
- ④ [色] ボタンの▼をクリックし、[テーマの色] の [青、アクセント4] をクリックします。
- ⑤ [透明度] を「50%」にします。
- ⑥ タイトルスライドの背景が変更されます。
- ⑦ [背景の書式設定] 作業ウィンドウの [閉じる] ボタンをクリックします。

### 【2】

- ① サムネイルのスライド6をクリックします。
- ② [挿入] タブの [オブジェクト] ボタンをクリックします。
- ③ [オブジェクトの挿入] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [ファイルから] をオンにし、[参照] ボタンをクリックします。
- ⑤ 左側の一覧から [ドキュメント] をクリックします。
- ⑥ [PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックします。
- ⑦ Excel ファイル [ユーザー登録の推移\_bp] をクリックして [OK] をクリックします。
- ⑧ [オブジェクトの挿入] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。
- ⑨ Excel の表がオブジェクトとしてインポートされます。

### 【3】

- ① [ドキュメント] フォルダーの [PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックして Word ファイル「会社概要.docx」を開きます。
- ② 表がすべて画面上に表示されるように表示を調整します。
- ③ 「模擬 1-3\_新 System ご紹介.pptx」のサムネイルのスライド7をクリックします。
- ④ [挿入] タブの [スクリーンショット] ボタンをクリックし、[画面の領域] をクリックします。
- ⑤ 「会社概要.docx」に切り替わったら、表の範囲をドラッグします。
- ⑥ スライド7に表のスクリーンショットが表示されます。
- ⑦ タイトルと重ならないように位置やサイズを調整します。
- ⑧ 「会社概要.docx」を閉じます。

### 【4】

- ① スライド3の図をクリックします。
- ② [図ツール] の [書式] タブをクリックし、[トリミング] ボタンをクリックします。
- ③ 右辺中央のハンドルを青い部分がなくなるまでドラッグします。
- ④ [トリミング] ボタンをもう一度クリックしてトリミングを確定します。

- ⑤ 図の右側の青い部分がトリミングされます。

## 【5】

- ① [画面切り替え] タブをクリックします。
- ② [期間] ボックスに「3.50」と入力します。
- ③ [すべてに適用] をクリックします。
- ④ 画面切り替え効果の継続時間が変更されます。

## 【6】

- ① [ファイル] タブの [エクスポート] をクリックします。
- ② [エクスポート] 欄の [PDF/XPS ドキュメントの作成] が選択されていることを確認し、[PDF/XPS ドキュメントの作成] をクリックします。
- ③ 左側の一覧から [ドキュメント] をクリックします。
- ④ [ファイル名] ボックスに「新システムのご紹介」と入力します。
- ⑤ [ファイルの種類] ボックスをクリックし、[XPS 文書] をクリックします。
- ⑥ [発行] をクリックします。
- ⑦ プレゼンテーションが XPS 形式でエクスポートされます。

## プロジェクト4 模擬 1-4\_Event 案内

### 【1】

- ① [ファイル] タブの [情報] をクリックします。
- ② [プロパティ] の [プロパティをすべて表示] をクリックします。
- ③ [会社] 欄に「BP システム株式会社」と入力し、確定します。
- ④ 会社プロパティが設定されます。

### 【2】

- ① スライド「背景とねらい」の3Dモデルをクリックします。
- ② [3Dモデルツール] の [書式] タブの [3Dモデルビュー] の一覧から [左] をクリックします (一覧にない場合は [その他] ボタンをクリックします)。
- ③ 3Dモデルのビューが変更されます。
- ④ [書式] タブの [幅] ボックスに「13」と入力します。
- ⑤ 3Dモデルの幅が変更されます。

### 【3】

- ① サムネイルのスライド「フリーコメント」をクリックします。
- ② [スライドショー] タブの [非表示スライドに設定] ボタンをクリックします。
- ③ スライド番号に斜線が表示し、非表示スライドに設定されます。

### 【4】

- ① [スライドショー] タブの [最初から] ボタンをクリックします。
- ② スライドショーが開始されます。
- ③ ショートカットツールバーの [...] をクリックして [発表者ツールを表示] をクリックします。
- ④ 発表者ツールの [次のアニメーションまたはスライドに進む] ボタンをクリックし、[今後の予定] スライドが表示されるまで進みます。
- ⑤ [ペンとレーザーポインターツール] ボタンをクリックし、[ペン] をクリックします。
- ⑥ もう一度 [ペンとレーザーポインターツール] ボタンをクリックし、[インクの色] をポイントして [赤] をクリックします。
- ⑦ タイトルの「今後の予定」を囲みます。
- ⑧ [次のアニメーションまたはスライドに進む] ボタンをクリックし、スライドショーの最後まで進みます。

- ⑨ 「インク注釈を保持しますか？」が表示されたら [保持] をクリックします。
- ⑩ インク注釈が保持された状態で、発表者ツールを使用したスライドショーが終了します。

#### 【5】

- ① サムネイルのスライド「今後の予定」をクリックします。
- ② [挿入] タブの [画像] ボタンをクリックし、[このデバイス] をクリックします。
- ③ [図の挿入] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ 左側の一覧から [ドキュメント] をクリックします。
- ⑤ ファイルの一覧から [PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックします。
- ⑥ 一覧から [event\_image] をクリックして [挿入] をクリックします。
- ⑦ 挿入した画像をドラッグしてスライドの右に移動します。
- ⑧ 図がスライドの右側に挿入されます。

#### 【6】

- ① サムネイルの「背景とねらい」スライドをクリックします。
- ② [画面切り替え] タブをクリックします。
- ③ [画面切り替え] の一覧から [変形] をクリックします。
- ④ 選択したスライドに画面切り替え効果が設定されます。

### プロジェクト5 模擬 1-5\_2019 年度決算状況

#### 【1】

- ① タイトルスライドの図形 [フローチャート:分類] をクリックします。
- ② [描画ツール] の [書式] タブの [図形の編集] ボタンをクリックし、[図形の変更] をポイントして [フローチャート] の [フローチャート:照合] をクリックします。
- ③ 図形が変更されます。

#### 【2】

- ① スライド4のグラフをクリックします。
- ② [グラフ要素] ボタンをクリックし、[凡例] チェックボックスをオンにします。
- ③ グラフに凡例が表示されます。

#### 【3】

- ① [画面切り替え] タブの [画面切り替えのタイミング] の [自動] ボックスに「20」と入力します。
- ② [自動] チェックボックスがオンになり、[自動] ボックスに「00:20.00」と表示されたことを確認します。
- ③ [クリック時] チェックボックスをオフにします。
- ④ [すべてに適用] をクリックします。
- ⑤ すべてのスライドの画面切り替えの時間が変更されます。

#### 【4】

- ① スライド2の2つの図形を選択します。
- ② [描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- ③ [図形の結合] ボタンをクリックし、[接合] をクリックします。
- ④ 2つの図形が1つに接合されます。

#### 【5】

- ① サムネイルのスライド3をクリックします。
- ② 左側のプレースホルダー内の [SmartArt グラフィックの挿入] ボタンをクリックします。

- ③ [SmartArt グラフィックの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ 左側の一覧で [リスト] をクリックします。
- ⑤ [縦方向円形画像リスト] をクリックし、[OK] をクリックします。
- ⑥ テキストウィンドウが表示されない場合は、SmartArt 左辺の中央の < をクリックします。
- ⑦ [テキストウィンドウ] の1行目のテキストに「区税の増加」と入力し、↓キーを押します。
- ⑧ 同様に2行目に「個人住民税」、3行目に「地方贈与税の増加」と入力します。
- ⑨ Enter キーを押して入力欄を増やし、4行目に「地方税制変更」と入力します。
- ⑩ カーソルを2行目に移動し、Tab キーを押してレベルを下げます。
- ⑪ カーソルを4行目に移動し、Tab キーを押してレベルを下げます。
- ⑫ [テキストウィンドウ] 左側の1番上の画像ボタンをクリックします。
- ⑬ [ファイルから] をクリックします。
- ⑭ [図の挿入] ダイアログボックスが表示されます。
- ⑮ 左側の一覧から [ドキュメント] をクリックし、[PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックして、[模擬練習問題] をダブルクリックします。
- ⑯ [logo\_bp] をクリックし、[挿入] をクリックします。
- ⑰ 図が挿入されます。
- ⑱ 同様に [テキストウィンドウ] 左側の2番目の画像ボタンをクリックし、画像を挿入します。
- ⑲ スライドに SmartArt グラフィックが挿入されます。

### プロジェクト6 模擬 1-6\_ジビエ料理

#### 【1】

- ① [表示] タブの [ノートマスター] ボタンをクリックします。
- ② ノートマスター表示に切り替わります。
- ③ [フッター] ボックス内をクリックし、「clover HOTEL」と入力します。
- ④ ノートマスターのフッターが設定されます。
- ⑤ [ノートマスター] タブの [マスター表示を閉じる] ボタンをクリックします。

#### 【2】

- ① サムネイルの「主なジビエの種類」スライドをクリックします。
- ② 表中の「獣類」から下方向に4つのセルをドラッグします。
- ③ [表ツール] の [レイアウト] タブの [セルの結合] ボタンをクリックします。
- ④ 4つのセルが1つに結合されます。

#### 【3】

- ① スライド「ジビエフェア開催」の図形をクリックします。
- ② [アニメーション] タブの [アニメーション] の一覧から [ワイプ] をクリックします (一覧にない場合は [その他] ボタンをクリックします)。
- ③ [効果のオプション] ボタンをクリックします。
- ④ 一覧から [左から] をクリックします。
- ⑤ 図形にアニメーション効果が設定されます。

#### 【4】

- ① サムネイルの「ジビエの特徴」スライドをクリックします。
- ② [ホーム] タブの [新しいスライド] ボタンの▼をクリックし、[選択したスライドの複製] をクリックします。

- ③ 複製された7枚目のスライドをクリックします。
- ④ [タイトルプレースホルダー] を「ジビエの特徴 2」と変更します。
- ⑤ スライドを複製し、タイトルが変更されます。

#### 【5】

- ⑥ スライド「ジビエの特徴」の右側のグラフをクリックします。
- ⑦ [グラフ要素] ボタンをクリックします。
- ⑧ [データテーブル] をポイントし、▶をクリックして[凡例マーカールなし] をクリックします。
- ⑨ グラフにデータテーブルが追加されます。

#### 【5】

- ① スライド「ジビエフェア開催」の図形をクリックします。
- ② [描画ツール] の [書式] タブの [図形の塗りつぶし] ボタンをクリックし、[テーマの色] の [濃い赤、アクセント 1、白、基本色 40%] をクリックします。
- ③ [図形の枠線] ボタンをクリックし、[テーマの色] の [濃い赤、アクセント 1] をクリックします。
- ④ もう一度 [図形の枠線] ボタンをクリックし、[太さ] をポイントして [3pt] をクリックします。
- ⑤ [図形の効果] ボタンをクリックし、[面取り] をポイントして「ソフトラウンド」をクリックします。
- ⑥ 図形にスタイルが設定されます。

## ● 模擬練習問題 2

### プロジェクト 1 模擬 2-1 イベントだより

#### 【1】

- ① [表示] タブの [スライドマスター] ボタンをクリックします。
- ② 一番下のサムネイルをクリックし [スライドマスター] タブの [レイアウトの挿入] ボタンをクリックします。
- ③ 新しいレイアウトがサムネイルの一番下に挿入されます。
- ④ [スライドマスター] タブの [名前の変更] ボタンをクリックし、「オリジナル」と入力して [名前の変更] をクリックします。
- ⑤ [プレースホルダーの挿入] ボタンの ▼ をクリックし、[メディア] をクリックします。
- ⑥ タイトルプレースホルダーの右側にドラッグして描画します。
- ⑦ メディアプレースホルダーがタイトルプレースホルダーの右に挿入されます。
- ⑧ [スライドマスター] タブの [マスター表示を閉じる] ボタンをクリックします。

#### 【2】

- ① [挿入] タブの [スライド番号] ボタンをクリックします。
- ② [スライド番号] チェックボックスをオンにします。
- ③ [タイトルスライドに表示しない] チェックボックスをオンにします。
- ④ [すべてに適用] ボタンをクリックします。
- ⑤ タイトルスライド以外のすべてのスライドにスライド番号が挿入されます。

#### 【3】

- ① サムネイルのタイトルスライドをクリックします。
- ② [挿入] タブの [ズーム] ボタンをクリックし、[サマリーズーム] をクリックします。
- ③ 「2.背景とねらい」「6.今後の予定」「8.第1回お弁当選手権」のチェックボックスをオンにし、[挿入] ボタンをクリックします。
- ④ タイトルスライドの次にサマリーズームが挿入されます。

#### 【4】

- ① スライド「イベント一覧」の SmartArt グラフィックの「クリスマス」の図形をクリックします。
- ② [SmartArt ツール] の [デザイン] タブの [図形の追加] ボタンをクリックします。
- ③ 「クリスマス」の下に図形が追加されます。
- ④ 図形が選択されている状態で「新年会」と入力します。
- ⑤ SmartArt グラフィックに図形が追加されます。

#### 【5】

- ① スライド「第1回お弁当選手権」の波型の図形と「次回開催!」のテキストボックスを選択します。
- ② [描画ツール] の [書式] タブの [配置] ボタンをクリックし、[左右中央揃え] をクリックします。
- ③ もう一度 [配置] ボタンをクリックし、[上下中央揃え] をクリックします。
- ④ 2つの図形の配置が変更されます。

#### 【6】

- ① [画面切り替え] タブをクリックします。
- ② [期間] ボックスに「2.50」と入力します。
- ③ [すべてに適用] ボタンをクリックします。

- ④ すべてのスライドの画面切り替えの継続時間が変更されます。

## プロジェクト2 模擬 2-2\_新商品キャンペーン

### 【1】

- ① サムネイルのタイトルスライドをクリックします。
- ② 「100名様限定」のテキストボックスをクリックします。
- ③ [描画ツール]の[書式]タブの[図形の編集]ボタンをクリックします。
- ④ [図形の変更]をポイントし、[星とリボン]の[上リボン(リボン:上に曲がる)]をクリックします。
- ⑤ テキストボックスの形状が変更されます。

### 【2】

- ① [画面切り替え]タブの[画面切り替え]の[その他]ボタンをクリックします。
- ② [はなやか]の[ギャラリー]をクリックします。
- ③ [すべてに適用]をクリックします。
- ④ すべてのスライドに画面切り替え効果が設定されます。

### 【3】

- ① サムネイルのスライド「応募方法」をクリックします。
- ② [校閲]タブの[新しいコメント]ボタンをクリックします。
- ③ [コメント]ウィンドウが表示されます。
- ④ 「開始日はいつですか」と入力します。
- ⑤ コメントウィンドウの[閉じる]をクリックします。
- ⑥ スライドの左上にコメントマークが表示されます。

### 【4】

- ① スライド「モニター特典」の箇条書きのプレースホルダー内をクリックします。
- ② [ホーム]タブの[SmartArtに変換]ボタンをクリックします。
- ③ [縦方向箇条書きリスト]をクリックします。
- ④ 箇条書きが SmartArt グラフィックに変更されます。

### 【5】

- ① サムネイルのスライド「モニター開始までの流れ」をクリックします。
- ② プレースホルダー内の[SmartArt グラフィックの挿入]ボタンをクリックします。
- ③ 左側の一覧から[手順]をクリックします。
- ④ [基本ステップ]をクリックし、[OK]をクリックします。
- ⑤ テキストウィンドウが表示されない場合は、SmartArt 左辺の中央の<をクリックします。
- ⑥ 1行目に「応募」と入力し、↓を押してカーソルを2行目に移動します。
- ⑦ 同様に2行目に「抽選」、3行目に「投稿」と入力します。
- ⑧ スライドに SmartArt グラフィックが挿入されます。

### 【6】

- ① [表示]タブの[スライドマスター]ボタンをクリックします。
- ② サムネイルの一番上にあるスライドマスターをクリックします。
- ③ [スライドマスター]タブの[背景のスタイル]をクリックし、[背景の書式設定]をクリックします。
- ④ [背景の書式設定]作業ウィンドウが表示されます。
- ⑤ [塗りつぶし(グラデーション)]をクリックします。
- ⑥ [既定のグラデーション]をクリックし、[薄いグラデーション-アクセント2]をクリックします。

- ⑦ [種類]をクリックし、[放射]をクリックします。
- ⑧ [方向]をクリックし、[左上隅から]をクリックします。
- ⑨ [すべてに適用]をクリックします。
- ⑩ [背景の書式設定]作業ウィンドウの[閉じる]ボタンをクリックします。
- ⑪ [スライドマスター]タブの[マスター表示を閉じる]ボタンをクリックします。
- ⑫ スライドの背景が変更されます。

## プロジェクト3 模擬 2-3\_海外旅行レポート

### 【1】

- ① サムネイルのタイトルスライドをクリックします。
- ② [ホーム]タブの[新しいスライド]ボタンの▼をクリックし、[スライドの再利用]をクリックします。
- ③ [スライドの再利用]作業ウィンドウの[PowerPoint ファイルを開く]をクリックします。
- ④ [参照]ダイアログボックスが表示されます。
- ⑤ 左側の一覧から[ドキュメント]をクリックします。
- ⑥ ファイルの一覧から[PowerPoint 365&2019(実習用)]をダブルクリックし、さらに[模擬練習問題]をダブルクリックします。
- ⑦ 一覧から[海外旅行レポート\_bp]をクリックし、[開く]をクリックします。
- ⑧ [スライドの再利用]作業ウィンドウの「主な渡航先」スライドと「旅行形態の推移」スライドをクリックします。
- ⑨ タイトルスライドの次にスライドが挿入されます。
- ⑩ [スライドの再利用]作業ウィンドウは[閉じる]ボタンをクリックします。

### 【2】

- ① スライド「行ってみたい行先 TOP5」の「その他」の文字列を選択します。
- ② [挿入]タブの[リンク]ボタンをクリックします。
- ③ [ハイパーリンクの挿入]ダイアログボックスの[表示文字列]ボックスに「その他の少数意見」と入力します。
- ④ [リンク先]で[ファイル、Web ページ]が選択されていることを確認します。
- ⑤ [アドレス]ボックスに「https://repo.example.com」と入力します。
- ⑥ [OK]をクリックします。
- ⑦ 文字列にハイパーリンクが設定されます。

### 【3】

- ① サムネイルのスライド「海外旅行の同行者」をクリックします。
- ② [ホーム]タブの[レイアウト]ボタンをクリックし、[タイトルとコンテンツ]をクリックします。
- ③ レイアウトが変更されます。

### 【4】

- ① スライド「考察」の箇条書きが入力されているプレースホルダーを選択します。
- ② [ホーム]タブの[箇条書き]ボタンの▼をクリックし、[箇条書きと段落番号]をクリックします。
- ③ [図]をクリックします。
- ④ [ファイルから]をクリックします。

- ⑤ [図の挿入] ダイアログボックスが表示されます。
- ⑥ 左側の一覧から [ドキュメント] を選択し、[PowerPoint 365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックします。
- ⑦ [button] をクリックし、[挿入] をクリックします。
- ⑧ 箇条書きの行頭文字が変更されます。

#### 【5】

- ① スライド「考察」の箇条書きのプレースホルダーを選択します。
- ② [アニメーション] タブの [アニメーション] の一覧から [ワイプ] をクリックします (一覧にない場合は [その他] ボタンをクリックします)。
- ③ 箇条書きにアニメーションが設定されます。

#### 【5】

- ① [表示] タブの [スライド一覧] ボタンをクリックします。
- ② スライド一覧表示に切り替わります。
- ③ [表示] タブの [グレースケール] ボタンをクリックします。
- ④ スライドがグレースケールで表示します。

### プロジェクト4 模擬 2-4\_注目食材

#### 【1】

- ① スライド6の箇条書きのプレースホルダーを選択します。
- ② [ホーム] タブの [フォントサイズ] ボタンの ▼ をクリックし、「20」をクリックします。
- ③ [行間] ボタンをクリックし、「1.5」をクリックします。
- ④ 箇条書きのフォントサイズと行間が変更されます。

#### 【2】

- ① サムネイルのスライド2をクリックし、Shift キーを押しながらスライド6をクリックして2~6枚目を選択します。
- ② [デザイン] タブの [背景の書式設定] ボタンをクリックします。
- ③ [背景の書式設定] 作業ウィンドウが表示されます。
- ④ [既定のグラデーション] をクリックし、[上スポットライト-アクセント3] をクリックします。
- ⑤ [種類] をクリックし、[線形] をクリックします。
- ⑥ 選択したスライドの背景が変更されます。
- ⑦ [背景の書式設定] 作業ウィンドウの [閉じる] ボタンをクリックします。

#### 【3】

- ① スライド3の画像を選択します。
- ② [アニメーション] タブの [アニメーション] の [その他] ボタンをクリックします。
- ③ [アニメーションの軌跡] の [直線] をクリックします。
- ④ 画像にアニメーションが設定されます。

#### 【4】

- ① サムネイルのスライド5をクリックします。
- ② [挿入] タブの [3Dモデル] の ▼ をクリックし、[このデバイス] をクリックします。
- ③ [3Dモデルの挿入] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ 左側の一覧から [ドキュメント] を選択し、[PowerPoint365&2019 (実習用)] をダブルクリックし、さらに [模擬練習問題] をダブルクリックします。
- ⑤ 一覧から [cube] をクリックし、[挿入] をクリックします。

- ⑥ 挿入された3Dモデルをスライドの右側へドラッグします。

#### 【5】

- ① スライド2のオーディオのアイコンをクリックします。
- ② [オーディオツール] の [再生] タブの [フェードの継続時間] の [フェードイン] ボックスに「1」と入力します。
- ③ 「01.00」と表示されます。
- ④ [開始] ボックスをクリックし、[クリック時] をクリックします。
- ⑤ オーディオの設定が変更されます。

#### 【6】

- ① [ファイル] タブの [情報] をクリックします。
- ② [プレゼンテーションの保護] をクリックし、[パスワードを使用して暗号化] をクリックします。
- ③ [ドキュメントの暗号化] ダイアログボックスの [パスワード] 欄に「edamame」と入力し、[OK] をクリックします。
- ④ [パスワードの確認] ダイアログボックスの [パスワードの再入力] 欄に「edamame」と入力し、[OK] をクリックします。
- ⑤ パスワードでプレゼンテーションが保護されます。

### プロジェクト5 模擬 2-5\_スキューバダイビング

#### 【1】

- ① サムネイルのスライド6をクリックします。
- ② [描画] タブの [蛍光ペン] をクリックします。
- ③ [蛍光ペン] の ▼ をクリックし、[太さ] の [2mm] をクリックし、[色] の [赤] をクリックします。
- ④ もう一度 [蛍光ペン] をクリックしてメニューを閉じます。
- ⑤ 「プランを選ぼう」をドラッグします。
- ⑥ キーボードの Esc キーを押して蛍光ペンを解除します。
- ⑦ 蛍光ペンで文字が囲まれます。

#### 【2】

- ① サムネイルのスライド4をクリックします。
- ② [アニメーション] タブをクリックし、現在のアニメーションの順番を確認します。
- ③ 「実技」の図形をクリックし、[順番を後にする] をクリックします。
- ④ アニメーションが左から順番になったことを確認します。

#### 【3】

- ① スライド6の表の1列目と2列目の境界線をポイントし、ダブルクリックします。
- ② 1列目の幅に合わせて自動調整されます。
- ③ 表の枠線をクリックし、表全体を選択します。
- ④ [表ツール] の [レイアウト] タブの [高さ] ボックスに「6」と入力します。
- ⑤ 表の高さが変更されます。
- ⑥ 表の枠線をクリックし、表全体を選択します。
- ⑦ [表ツール] の [レイアウト] タブの [上下中央揃え] ボタンをクリックします。
- ⑧ 文字列が垂直方向の中央に配置されます。

#### 【4】

- ① スライド4の「学科」の楕円を選択します。
- ② [描画ツール] の [書式] タブの [代替テキスト] ボタンをクリックします。
- ③ [代替テキスト] 作業ウィンドウのボックスが表示されます。

- ④ ボックス内に「学科」と入力します。
- ⑤ [代替テキスト]作業ウィンドウの[閉じる]ボタンをクリックします。
- ⑥ 図形に代替テキストが設定されます。

#### 【5】

- ① タイトルスライドの図形をクリックします。
- ② [描画ツール]の[書式]タブの[図形の効果]ボタンをクリックします。
- ③ [影]をポイントし、[影のオプション]をクリックします。
- ④ [図形の書式設定]作業ウィンドウが表示されます。
- ⑤ [標準スタイル]をクリックし[透視投影]の[透視投影: 右上]をクリックします。
- ⑥ [距離]ボックスに「50」と入力します。
- ⑦ [図形の書式設定]作業ウィンドウの[閉じる]ボタンをクリックします。
- ⑧ 図形に影効果が設定されます。

## プロジェクト6 健康診断

#### 【1】

- ① スライド「検診を受けない理由」の表の最終行にカーソルを移動します。
- ② [表ツール]の[レイアウト]タブの[削除]ボタンをクリックし、[行の削除]をクリックします。
- ③ 最終行が削除されます。

#### 【2】

- ① スライド「早期に受診することによるメリット」のSmartArtグラフィックをクリックします。
- ② テキストウィンドウが表示されない場合は、SmartArt左辺の中央の◀をクリックします。
- ③ 3つ目の文章の行末にカーソルを置き、Enterキーで改行します。
- ④ 追加された行に「健康改善やダイエットのサポートあり」と入力します。
- ⑤ SmartArtグラフィックに行が追加されます。

#### 【3】

- ① サムネイルのスライド「受診して健康に仕事をしよう！」をクリックします。
- ② プレースホルダー内の[ビデオの挿入]ボタンをクリックします。
- ③ [ビデオの挿入]ダイアログボックスが表示されます。
- ④ 左側の一覧から[ドキュメント]を選択し、[PowerPoint365&2019(実習用)]をダブルクリックし、さらに[模擬練習問題]をダブルクリックします。
- ⑤ [health\_bp]をクリックし、[挿入]をクリックします。
- ⑥ ビデオが挿入されます。

#### 【4】

- ① スライド「新制度」の3Dモデルをクリックします。
- ② [アニメーション]タブのアニメーションの一覧から[スイング]をクリックします(一覧にない場合は[その他]ボタンをクリックします)。
- ③ [効果のオプション]ボタンをクリックし、[左]をクリックします。
- ④ 3Dモデルにアニメーション効果が設定されます。

#### 【5】

- ① サムネイルのスライド「過去5年間の受診状況」をクリックします。

- ② スライド内のグラフをクリックします。
- ③ [グラフ要素]ボタンをクリックし、[データテーブル]をポイントし、▶をクリックして、[凡例マーカーなし]をクリックします。
- ④ データテーブルが追加されます。

#### 【6】

- ① [ファイル]タブの[情報]をクリックします。
- ② [プレゼンテーションの保護]をクリックし、[最終版にする]をクリックします。
- ③ [このプレゼンテーションは最終版として保存されます。]というメッセージが表示されたら[OK]をクリックします。
- ④ [このドキュメントは...]というメッセージが表示されたら[OK]をクリックします。
- ⑤ 最終版の黄色いバーが表示されます。